

【事務事業調書】

事務事業名	河川愛護事業費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業	
				001-8-3-1-00201010	
担当部課	建設産業部都市整備課	担当 係長	施設管理担当 高橋 静司	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

		何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	H23 事後 評価	河川愛護月間等において、各自治会を単位として、河川のゴミの除去、雑草の取り払い、川さらい等を実施した。	水と緑の空間として、河川に対する関心を深め、河川を常に安全で美しく利用し、管理する認識を高めるとともに、河川愛護の気運を広く住民に周知徹底させ、良好な河川環境を保全することができる。
	H25 事前 評価	河川愛護月間等において、各自治会を単位として、河川のゴミの除去、雑草の取り払い、川さらい等を実施する。	
実績			

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
全行政区の参加	100%		

■事業費(計画)

【単位:千円】

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	補助金	762	1,000円×53行政区=53,000円 708,300円(河川延長による補助)
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		762	

■事業費(実績)

【単位:千円】

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
		0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	762		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	762		

■補助金等名:「高根沢町河川愛護会補助金」

■補助事業者等:高根沢町河川愛護会(要件は要綱別表による)

★自己評価基準

- (1)とてもよくあてはまる:5点
- (2)あてはまる:4点
- (3)どちらかというにあてはまる:3点
- (4)どちらかというにあてはまらない:1点
- (5)あてはまらない:0点

★総合評価基準

- (1)継続:総得点が35点以上
- (2)見直し:総得点が35点未満

補助金等交付基準		自己評価	評価に関するコメント	
1	公益性	■受益が不特定多数の町民に広く及ぶものであり、特定の個人や団体のみが利益を受ける事業でない。	5	不特定多数の住民が利用し、心のよりどころともなる良好な河川環境の保全を目的としており、行政と町民との協働にも通じるものと考えます。
		■町全体に波及効果が期待できる。		
2	必要性	■地域経営計画に即し政策的に奨励する事業であり、町民のニーズに即している。	3	自分たちの地域の河川を自分たちの手で大切に維持する。そのことによって育まれる地域を愛する心、町を愛する心が真の豊かさを醸成すると考えます。
		■社会動向を展望し、先見性・発展性がある。	1	
3	公平性	■民間、NPO、ボランティア等、既存団体等の活動を阻害しない。	5	補助要件に明記しています。
		■町民のサービス受益機会が均等である。	5	
4	効果性	■事業効果が明確かつ具体的である。	3	補助要件に明記しています。
		■予算の見積が適正である。	3	
5	適格性	■実施体制が明確である。	4	補助要件に明記しています。
		■自主・自立の傾向が明白で、将来計画がある。	1	
合計点数		35		
総合評価		継続		